

《発行》 日本オゾン療法研究所 神力就子

臨時

No.04

2025.06

オゾン療法研究 ニュース 臨時号

-個人輸入制度の法改正に対応していきます-

オゾン療法施療の医師の皆様へ

過ごし良い季節になりました。皆様には如何お過ごしでしょうか。私どもは皆様がオゾン療法展開にむけて、ますますご活躍されますことを祈念しております

(有)オゾノサン・ジャパン、日本オゾン療法研究所
代表取締役 神力就子・金子浩子

前号にて「今年、7月31日をもって、(有)オゾノサン・ジャパン社は、ヘンスラー・メディカル社からの輸入業務を中止します」ことを、誠に残念ですが皆様にお知らせ致しました。

すでに、「最近の薬機法の遵守、および社員一同高齢化に伴う後任体制一新、が見込めない」ことから、2024年4月に、当社が輸入業務から撤退する予告の文書をお届け致しておりますが、その際、(有)オゾノサンは、非営利で、オゾン療法研究も一つの柱であるとの歴史的実績を報告致しました。今後は、学術研究の拠点としての存在に力を入れることにしたいと考えております。

今後につきましては、皆様がオゾン療法治療を続行出来ますよう、「医療・環境オゾン学会サイド」、「ヘンスラー・メディカル社サイド」と連絡を密にして参ります。最近、臨床研究部会 部会長、松村浩道先生より下記のメッセージを頂きました。

『現在、臨床研究部会では、8月移行のヘンスラー・メディカル社製マイクロバブル減圧瓶ほか消耗品購入の体制を構築中です。すでに引き継ぎの目途は立っており、このまま問題なく進めば、先生方にご迷惑をお掛けすることはないと思いますので、どうぞご安心ください。』 各先生には、新体制に基づいて、8月から発注をする事ができます。

私共は最後の輸入を最近、終えました。勝手ながら、7月31日が当社の決算期なので、それに備え、7月10日頃には、当社への入金が終了するよう、在庫一掃へのご協力、ご注文をお願い致します。

敬具